

<h1>議事録</h1>		作成日	2012.1.23	
		作成者	北澤 勇一	
会議名	(一社)200年住宅再生ネットワーク機構 長野支部 例会			
開催日時	2012.1.21 (土)	開催場所	長野市生涯学習センター	
参加者	小林俊介 猪俣正由 石山紀明 栗原千恵子 小林秀幸 北澤勇一			
議題	1、 全国大会 2、 民家の甲子園とフォト甲子園 3、 長野支部と鑑定士の今後 4、 古民家鑑定士通信について			

内 容	期限/担当
<p>1 全国大会 参加案内 他地域の様子、大会の雰囲気を感じ志気を高める良い機会 今回の基調講演は鑑定士としても、各自のビジネスにもかなり参考に出来よう。</p> <p>2 民家の甲子園とフォト甲子園 それぞれのメリットとデメリットを勘案して参加の検討 日本民家再生協会でもフォトコンテストは開催している</p> <p>3 長野支部と鑑定士の今後 ・支部のあり方と存在アピール 単なる月例会の開催の終わらず、外部に知らせる事。 マスコミなどに取り上げられる行動。 研修等は数多く開催の方向。 他協会の議事録等を参考にする。 ・鑑定士の今後 更新時期でやめてしまわないよう資格の有効性などアピール。 今年は全会員が、1件の鑑定を目標にする。 鑑定パンフの有効的配布 古民家の良さを他人に説く前に、まず自分が体験する。 ⇒体験宿泊等(ゆっくり時間をとり鑑定講習を受ける必要がある) とかく古材や古民家のハード面に気がいってしまうが、 ソフト面を訴えることが肝心である。</p> <p>4 古民家鑑定士通信について 今月号は長野のイベントが掲載されているので知人などに配布を依頼。 スキルアップと、他地域の活動も参考になる。</p>	